

カリキュラム

機構施設名：岡山職業能力開発促進センター

実施機関名：株式会社アリオンシステム

D.データ活用	表計算ソフト活用	業務に役立つ表計算ソフトの関数活用
---------	----------	-------------------

コースのねらい	業務の効率化を目指して、事務処理に必要なデータ処理における表計算ソフトの関数の効果的な活用方法を習得する。
---------	---

講義内容	「基本項目」	「主な内容」	訓練時間 (H)
	1 データの処理	(1)関数とは ・関数の機能や、基本的な使い方を学ぶ。 ・業務において、関数の具体的な活用事例を紹介する。 (2)計算式の入力(合計、平均) ・SUM関数、AVERAGE関数を使って、合計や平均を求める方法を学ぶ。 ・関数には複数の入力方法があることや、効率のよい入力方法を説明する。 (3)絶対参照と相対参照 ・相対参照と絶対参照の違いについて説明する。 ・絶対参照の仕組みや、引数で参照するセルに「\$」を指定する方法を学ぶ。 (4)関数のネスト ・関数の中に、関数を組み合わせるネストについて学ぶ。 (例)=ROUND(AVERAGE(A3:A8,1) AVERAGE関数で求めた平均値を、ROUND関数で四捨五入する	1.5
	2 関数の実務活用	(1)論理関数(IF,AND,OR等) ・IF関数を使って、条件に応じて異なる結果を表示する方法を学ぶ。 ・IF関数とIF関数をネストする方法や、IF関数にAND関数やOR関数をネストする方法を学ぶ。 ・エラーを判定するISERROR関数などについて説明する。 (2)検索関数(VLOOKUP等) ・業務の効率化に役立つVLOOKUP関数を学ぶ。 ・引数のセル範囲に「\$」を付ける必要性を理解し、セルに付けた名前やテーブル名を活用する方法を学ぶ。 ・ネストを使い、エラー表示を回避する方法を学ぶ。 (3)端数処理に使う関数 ・数値の四捨五入、切り上げ、切り捨てする関数(ROUND、ROUNDUP、ROUNDDOWNなど)を学ぶ。 (4)データ集計に役立つ関数 ・MAX関数(最大値)、MIN関数(最小値)、COUNT関数(データの個数)を学ぶ。 ・条件に合う合計、平均、データの個数を求める関数(SUMIF関数、AVERAGEIF関数、COUNTIF関数など)を学ぶ。 (5)日付の操作に使う関数 ・日付のシリアル値や、日付が計算できることを説明する。 ・日付や時刻を表示する関数(TODAY関数、NOW関数)や、日数の差を求める関数(DATEDIF関数)を学ぶ。 ・月末の日付、「1ヶ月前」「2ヶ月後」の日付を求める関数(EOMONTH関数、EDATE関数)など、事務処理に役立つ関数を説明する。 (6)文字列の操作に使う関数 ・ふりがなを表示するPHONETIC関数や、ふりがなを修正する方法を学ぶ。 ・全角と半角を統一する関数(ASC関数、JIS関数)を使って、全角と半角の混在を修正する方法を学ぶ。	4.5
		合計時間	6.0